

被災地訪問調査結果報告について

平成 25 年 12 月 24 日
防 災 対 策 部

東日本大震災支援本部事務局の2人が平成25年10月7日から9日、職員を派遣している事務所を訪問し、被災地の実情や課題について上司の方々にお話を伺ってきました。

《訪問先》

- ・ 宮城県仙台地方振興事務所水産漁港部（清水康弘主幹を派遣）
- ・ 岩手県沿岸広域振興局農林部宮古農林振興センター（伊藤正幸主幹を派遣）

1 宮城県仙台地方振興事務所 水産漁港部

応対いただいた方

菅原 修 技術副参事兼技術次長
菊田 和也 技術次長



(派遣職員 清水康弘主幹 (右中央))

内 容

- ・ 復旧事業
- ・ 人材不足
- ・ 海のカレキ
- ・ 漁業
- ・ 派遣職員の業務
- ・ 戸惑い
- ・ 教訓



海苔加工場 2 棟 (清水主幹の業務で整備)



漁具倉庫 2 棟 (清水主幹の業務で整備)

2 岩手県沿岸広域振興局

① 農林部 宮古農林振興センター

応対いただいた方

伊藤 公成 課長



(派遣職員 伊藤正幸主幹)

内容

- ・ 増える業務
- ・ 困難な調整

② 宮古地域振興センター

応対いただいた方

菅原 和弘 沿岸広域振興局副局長

高橋 誠 宮古地域振興センター所長



内容

- ・ 誤った認識
- ・ 計画の遅れ
- ・ 人材不足
- ・ 「避難しかない」
- ・ 人口流出



草に覆われた元住宅地



津波で破壊された防潮堤